



Google Workspace

製造業向け Google Workspace

生産性を改善してコラボレーション
を促進し、つながりを強化して
次世代の従業員を獲得



目次

概要	3
デジタルトランスフォーメーションと組織文化の変革を推進する	4
工場作業員のエクスペリエンスをモダナイズする	6
ハイブリッドな業務と AI の新時代に成功を収める	9
手動プロセスをデジタル化してデータドリブンな意思決定を行う	11
安全なコミュニケーションとコラボレーション	14
ご利用にあたって	15



概要

製造業は急速に進化しています。業務の改善、次世代の働き手の採用、良質なカスタマーエクスペリエンスの提供、競争力の維持には、コミュニケーションとコラボレーションのツールが不可欠になりました。

Google Workspace を導入すれば、全従業員がアプリ、デバイス、バックオフィス、フロントラインで同僚やマネージャー、組織と安全かつ簡単につながることができます。さらに、コミュニケーションとコラボレーションのためにチーム全体で1つのプラットフォームを使うことで、すべての従業員が評価されていると感じ、会社の使命に関わっていることを実感しやすくなります。

統合ツールを使用して、在庫管理や設備の追跡といったワークフローのモダナイズと自動化を行えば、紙ベースのプロセスをなくすこともできます。Google Workspace によって業務をデジタル化すると、リアルタイムの追跡に必要なデータが提供されて可視化できるため、意思決定、生産性、品質、セキュリティが向上します。

業務を革新し、優秀な人材を獲得して定着させ、ビジネスで常に先手を打つために、Google Workspace がどのように役立つのか、このガイドで詳しくご説明します。



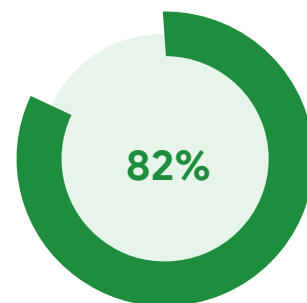
デジタル トランスフォーメーションと 組織文化の変革を推進する

成功に導くツールをチームに提供

輸送費の上昇、競争の激化、需要の変化により、製造業者は中断を最小にとどめながら、生産性を高めて業務を改善する方法を見つける必要に迫られています。さらに、パンデミック以前から業界に影響を与えてきた労働力に関する課題が、この先数年にわたって続くと予測されています¹。業界を去る退職者の波によって「大規模な人員交代」が起きる状況では、製造業者の 83% がフロントライン ワーカーの獲得と維持を最重要視しています²。

製造業者はデジタルトランスフォーメーションに取り組むことで、生産性を向上してコストを削減できます。ただし、新しい技術の導入が最も成功しやすくなるのは、同時に組織全体で文化の変革も推進して個々の従業員まで広まったときです。つながり、つくり、協力するための適切なツールをチームに提供すれば、優れた労働力を確保できます。

Google Workspace は操作が簡単で使いやすく、トレーニングをほとんど必要とせずに従業員がデジタルツールの使用を開始できるので、組織にとって効果的なソリューションです。Google Workspace に移行した組織の 50% が、1 か月以内にチームで快適にプラットフォームを使えるようになったと回答しています³。迅速な導入に加え、Google Workspace は大幅なコスト削減も実現します。最近の調査によると、Google Workspace に移行したチームでは、プラットフォームの管理費用を集約することで平均効率が約 38% 向上しています⁴。

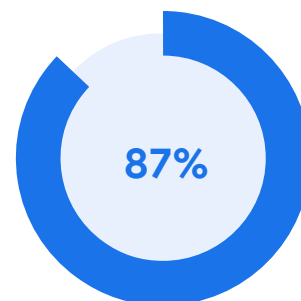


Google Workspace
に移行してチームが
より革新的になった
と回答した組織の割合³。

世界中の 800 万を超える組織と 30 億を超えるユーザーが、Google Workspace で **Gmail**、**Google ドキュメント**、**Google スプレッドシート**、**Google スライド**をはじめ、安全なファイル ストレージである **Google ドライブ**、安全にビデオ通話できる **Google Meet**、アンケート用の **Google フォーム**、オンライン プラットフォームで従業員のトレーニングとスキルアップを行える **Google Classroom** といった人気のアプリを利用しています。カスタムアプリの作成と自動化については、ノーコード プラットフォームの **AppSheet** が手動プロセスをデジタル化してワークフローを自動化します。

Google Workspace では、従業員の個人用デバイスからメールやデータに安全にアクセスできるなど、あらゆるデバイスでエンタープライズ グレードのセキュリティが提供されます。また、増え続ける一連の API により、SAP、Salesforce、Siebel、PeopleSoft、NetSuite などの既存ソフトウェアとのシームレスな統合が可能です。

Google Workspace は、工場作業員のエクスペリエンスをモダナイズし、従業員によるデータドリブンな意思決定を支援して、チームや勤務地の枠を越えたコラボレーションを生み出すのに役立ちます。



フロントライン
ワーカーがタイムリー
に決定を行えれば組
織が優れた成果をあ
げられると回答した
リーダーの割合⁵。



工場作業員のエクスペリエンスをモダナイズする

従業員エンゲージメントの改善、 トレーニング、スキルアップ

従来、ほとんどの工場作業員やその他の「デスクレス」ワーカーは、勤務中にパソコンから離れている時間が長かったため、会社のメールアドレスも、仕事効率化とコラボレーションのツールのソフトウェア ライセンスも与えられていませんでした。ところが最近では、ほぼすべての従業員が自分のスマートフォンや他のデバイスに一日中アクセスできます。そのため、肉体労働に従事する従業員も含め、全員が「インフォメーション ワーカー」になっています。

工場作業員が適切なデバイスとアプリを持てば、有用なデータを収集して情報に基づく意思決定を行えます。実際にリーダーの 87% は、フロントライン ワーカーがタイムリーに決定を行えば組織が優れた成果をあげられると回答しています⁵。工場作業員に適切なツールを提供することで、さまざまな成果がもたらされるのです。



60%

会社から提供されるテクノロジーに満足していないデスクレスワーカーの割合⁶。

「従業員が必要な情報を必要なときにどのデバイスでも得られるようにする必要があります。Google Workspace なら可能です。」

- Sanmina 社 CIO、Manesh Patel 氏

Sanmina 社は 20 か国で事業を展開し、約 35,000 人の従業員を擁する Fortune 500 の電子機器メーカーです。



SANMINA



よりコラボレーションできる組織文化を作って、従業員の意欲を高める

「デスクレス」ワーカーがオフィス勤務の従業員よりも本社と距離を感じている場合、従業員の離職率が高くなる傾向にあることが調査で示されており、結果として費用がかかる可能性があります。会社からの支持と評価を実感している従業員の 79% には、離職の意思がまったくありません⁷。

従業員に会社のメール アカウントを提供して組織全体でのビデオ会議にアクセスできるようにすれば、従業員とのつながりを築けるだけでなく、対面や電話、FAXなどを用いた従来のコミュニケーションの効率化も実現します。

 **Gmail** で安全な社内メールを受信できるので、従業員は最新情報を確認して、管理部や人事部によって送信された重要なドキュメントにどのデバイスからでも簡単にアクセスできます。組み込みの安全機能により、サイバー セキュリティの脅威からユーザーとデータが保護されます。また、従業員が離職した場合は、IT チームがすぐにアクセス権を取り消して会社のデータを保護できます。

 **Google Meet** のビデオ会議を使えばチーム会議をオンラインで開催できます。物理的な広いスペースを用意しなくても会社全体や部門全体の会議を実施することが可能です。従業員は、シフトに関係なくどこにいても、自分のスマートフォンやパソコンから安全に参加できます。全社を対象とするメールと会議にすべての従業員を含めることで、会社のミッションへの関わりを深めて士気を高め、会社全体のコラボレーションを促進して従業員の離職率を下げるすることができます。



トレーニングでキャリアアップをサポートして生産性向上

製造業で特に手作業を必要とする企業は、熟練労働者をめぐる他業種の組織との競争がますます激しくなっています²。「大規模な人員交代」もあり、新しい人材の採用と教育に関して、かつてない圧力にさらされています。

Google Workspace は、製造業の次世代の従業員に好まれる、より効率的な最新の働き方を実現します。最近の調査によると、大学新規卒業者の 75% が、チームがより先進的かつシームレスな方法で連携できることを理由に、仕事で Google Workspace を使用したいと回答しています³。

購入するテクノロジーを選ぶ人も変わってきています。現在、IT 関連の意思決定者の 50% 以上が 1980 年以降に生まれた世代であり⁴、組織内のデジタルトランスフォーメーションを行うにあたって、Google をイノベーションのパートナーとして選ぶことが増えています。

 **Google Classroom** のオンライントレーニング プラットフォームでは、従業員が自分のペースで好きな時間に学ぶことができます。対面のトレーニングと異なり、**Classroom** を使用すれば、トレーニングを一時停止したり、やり直したり、希望の頻度で再び受けたりすることが可能です。このプラットフォームには、マネージャーが個人や組織に対して学習内容の割り当てを行って、学習目標に対する進捗状況を追跡できる機能も用意されています。

 **Google Workspace** はクラウド ネイティブのゼロトラスト アーキテクチャを備えているほか、ID、アクセス、アプリ、エンドポイントの管理機能も組み込まれているため、IT チームは簡単かつ安全に個人用デバイスと会社支給デバイスを設定できます。Google Workspace によって、新入社員も初日から個人用デバイスを業務に使用できます。

 **Google ドライブ** は、チームでドキュメントを安全に管理するのに役立ちます。新入社員は業務を開始する前に、コンプライアンス要件を満たして簡単に必要なドキュメントをアップロードできます。この書類は、物理的な形状で保管するのではなく、安全な場所にアップロードしてデジタル処理できます。

ハイブリッドな業務と AI の新時代に成功を収める

タイムゾーンも場所も超えてシームレスにコラボレーション

ハイブリッドワークモデルへの移行は、世界中の何百万もの組織にとって一世代に一度の転換でした。企業はチームがいつでもどこでも柔軟につながってコラボレーションし、仕事を完了できるようにする必要があります。

Google Workspace は、高度に分散された働き方に合わせて設計されたクラウド ファーストのソリューションです。メール、ドキュメント、コミュニケーション ツールによるコミュニケーションとコラボレーションを連携させることで、円滑な非同期ワークフローとシームレスなコラボレーションを可能にします。ドキュメントを保存、アップロード、添付する際に厳重なバージョン管理を要する、従来のクライアント アプリケーションとは根本的に異なります。

Google Workspace のジェネレーティブ AI 機能も、チーム作業の生産性向上に役立ちます。共同作業するパートナーのように、Google Workspace が最初の下書きや要約を瞬時に生成し、ユーザーによる修正と編集に合わせて提案を行って、メール、ドキュメント、プレゼンテーションなどの迅速な作成をサポートします。



75%

より先進的かつシームレスな方法でチームが連携できることを理由に、仕事で Google Workspace を使用したいと回答した大学新規卒業者の割合⁸。

「従業員が短期間で Google Workspace に慣れたので、とても驚きました。社内のコラボレーションが改善されただけでなく、簡単に使えるので外部のパートナーや顧客とも連携しやすくなって、より緊密な関係を築けています。」

- Kaeser Compressors 社システム マネージャー、Christian Schiffner 氏

Kaeser Compressors 社は、世界中に約 7,000 人の従業員を擁する圧縮空気製品メーカーです。





コミュニケーションとコラボレーションの便利なツールで生産性向上

Google Workspace を使えば、対面でもタイムゾーンが異なる場合でも、チームメンバーと簡単にコラボレーションできます。また、ワークフローが中断されることがないため、従業員は効率的かつ効果的に仕事を進められます。



Google Meet では、**リアルタイムの音声文字変換**などの機能によって、チームメンバー全員が場所や優先言語、視覚能力に関係なく映像と音声を利用できるので、人とのつながりが深まります。



Google Chat は、チームの効率的なコミュニケーションと有意義な連携に役立ちます。特定のチームや場所を対象としたコミュニケーションをまとめた専用のスペースを **Chat** で設定すれば、チームメンバーが重要な情報にアクセスしやすくなり、同僚やマネージャーとより強いつながりを持つことができます。



Gmail、**Google ドキュメント**、**Google Chat** は、作業の効率化をサポートする**スマート作成**や**要約の自動生成**など、AI による文書作成機能を備えています。Google Workspace では、AI によって **Google Meet** の動画の品質も自動的に改善されます。

手動プロセスをデジタル化して データドリブンな意思決定を行う

ワークフローを合理化して従業員の 効率アップ

製造業のフロントライン ワーカーの 83% が、作業指示の確認と作業の管理を未だに紙面で行っています¹。紙ベースのプロセスでは人為的ミスが起きやすく、効率性と透明性も阻害されます。さらに、置き忘れや紛失によってセキュリティリスクが生じる可能性があります。紙ベースのドキュメントは持続可能性も低く、情報をすぐに見つけることも困難です。

紙ベースのプロセスを最小限に抑えてワークフローをデジタル化することは、多数の企業が効率を上げるために採用している取り組みです。運用データへのアクセスをデジタル化することにより、有益な分析情報を引き出したり、ビジネス上の意思決定を周知したり、従業員が的確な判断をタイムリーに行ったりできるようになります。



83%

作業指示の確認と作業の管理を紙面で行っているフロントラインワーカーの割合¹。

「タイとトロントの運用チームが Google Workspace を使用して指標を毎日確認し、お客様のスコアカード指標を満たせるように、お互いのオペレーションをリアルタイムで把握できるようになりました。週 1 度の更新が毎日の更新に変わりました。」

- Celestica 社デジタルトランスフォーメーション プログラム担当ディレクター、
Paul Stanners 氏

Celestica 社は世界中に約 24,000 人の従業員を擁する、製造と設計の多国籍企業です。





ドキュメントベースのワークフローを合理化

-  **Google ドキュメント**はクラウドベースで、シームレスなバージョン管理が可能です。チームメンバーは共有ドキュメントで同時に、または非同期で作業できます。ドキュメントの別の版を作成する必要はありません。変更内容はすべて簡単に追跡、管理できます。
-  **Google ドライブ**を使用すると、ドキュメントのオーナーは簡単にアクセス権の付与と取り消しを行ったり、電子署名をキャプチャしたり、クラウドにドキュメントを安全に保存したりできます。別のチームだけでなく外部の関係者もあらゆるデバイスでドキュメントを表示し、コメントの追加や編集を行い、すべての変更を追跡できるので、印刷したり、FAX で送信したりする必要がなくなります。既存のメモや文書も、**AppSheet** と **光学式文字認識** を使用してデジタル化できます。



適切な意思決定に必要なデバイスとアプリを従業員に提供

従業員がデジタル形式の運用データを収集してレポートできるようにすると、有益なビジネス インサイトを引き出して今後の意思決定に活用できるデータセットを作成できます。企業は **AppSheet** を使用して簡単にカスタムアプリを作成し、全製造工程のプロセスをデジタル化できます。コードも IT プロビジョニングも不要です。

Google Workspace と AppSheet を使用して、既存の ERP と基幹業務アプリケーションに接続し標準の製造プロセスを自動化するアプリを作成できます。たとえば、次のようなアプリです。

- 調達と注文書のアプリ
- 在庫管理と注文ステータスのアプリ
- 製品と設備を管理するアプリ
- 品質検証と設備検査用のデジタルチェックリスト アプリ
- 不備のあるドキュメントとトラッキング用に写真も撮影できるアプリ
- 健康と安全のポリシーに対するインシデントを報告するアプリ
- 財務チーム向けの契約管理アプリと仕入台帳アプリ
- シフトの引き継ぎを動的にスケジューリングする自動アラート付きアプリ

 **AppSheet のビルド済みアプリ テンプレートのライブラリ**によって、カスタムアプリを簡単に作成できます。チームはコーディングなしで IT スタッフによるサポートも受けずに、必要なアプリをビルドできます。最初にアプリ テンプレートを使用し、必要に応じてカスタマイズするだけです。

 **Gmail、Google Chat、Google ドライブ**を使えば、工場作業員やトラック運転手などの「デスクレス」ワーカーが簡単に同僚とコミュニケーションをとり、製品仕様書や手順書などの必要なドキュメントにアクセスできます。また、Google Workspace アプリはオフラインでも利用できるため、従業員は Wi-Fi やモバイル接続がない場所でもデータを入力することが可能です。アプリがオンラインに戻ると、保存したデータがバックエンドに自動的に同期されます。

安全なコミュニケーションと コラボレーション

チームが安全につながり、つくり、協力できるように

Google Workspace を使用すれば、あらゆるビジネスシーンで確実にユーザーとデータを保護できます。セキュリティとコンプライアンスの機能がいたるところに組み込まれており、デバイスを問わずハッキングやデータ漏洩を防いでくれます。Google のツールではユーザーごとにプライバシーとセキュリティを設定でき、データの管理も簡単です。

- **エンタープライズ グレードのアクセス管理、データ保護、デバイス管理の機能が組み込まれている**ため、常に組織のデータが保護されます。
- **AI による脅威検出とゼロトラスト セキュリティ**によって、お客様と会社のデータだけでなく、すべてのユーザーを個人用デバイスの使用時も保護します。
- **Meet のデフォルトで有効化されている不正使用対策** (招待状とダイヤルインに対する不正行為防止対策など) で会議を守ります。
- **アクセス権のプロビジョニングと取り消し**は IT 管理インターフェースで簡単に行えます。
- **Google Vault** により、企業はアーカイブと検索用に Google Workspace データの永続レコードを作成できます。



ご存じですか？

Google Workspace は既存のデバイス、アプリ、サービスと併用できます。Google のオープンプラットフォームには、固有のニーズに合わせたカスタム ソリューションの統合と構築に必要な API が用意されています。

Google Workspace に含まれているアプリ:



Gmail

ネットワーク暗号化が使用されたクラウドベースのメール



Google Chat

1 対 1 およびグループのダイレクト メッセージのためのプラットフォーム



Google Meet

エンタープライズグレードの安全なビデオ会議



Google ドライブ

共有ファイルの安全な保管と使用



Google カレンダー

あらゆる予定の一元的なスケジュール管理



Google ドキュメント、スプレッドシート、スライド
共同編集が可能なドキュメント、スプレッドシート、プレゼンテーション



Google フォーム
カスタム フォーム、アンケート



Google サイト
チーム、プロジェクト、イベント用の高品質なウェブサイト



AppSheet
独自のモバイルアプリやウェブアプリをビルドできるノーコード プラットフォーム



Google Classroom
教育と学習を一元管理できるツール

ご利用にあたって

Google は、重大な局面を迎えている製造業界の企業に、ビジネスの成果だけでなく従業員のエクスペリエンスを優先した新しい働き方を見つけていただけるよう努めています。

世界中の組織が Google Workspace を導入し、大幅な生産性向上を実現しています。
[Airbus](#)、[RZB](#)、[Korean Air](#)、[LafargeHolcim](#)、[Mercer International](#) などの製造業者の事例紹介で、Google Workspace を日常業務で活用する方法をご確認ください。

Google Workspace がチームや組織にもたらすメリットについてもっと知りたい方は、
[営業担当へのお問い合わせ](#)にてデモをリクエストいただくか、
もしくは[無料試用版にお申し込み](#)ください。



Google Workspace を利用している世界中の主要製造業者



¹The State of the Connected Frontline Manufacturing Worker」Parsable, 2021 年。

²「Big Gains in Perceptions of US Manufacturing as Innovative, Critical, and High Tech」Deloitte and The Manufacturing Institute, 2022 年 3 月 30 日。

³Report: Google Workspace vs. Microsoft 365: Impact on Business」Quadrant Strategies, 2022 年 3 月。

⁴「The Business Value of Google Workspace」IDC, 2022 年。

⁵「The New Decision Makers: Equipping Frontline Workers for Success」Harvard Business Review, 2020 年。

⁶「The State of Technology for the Deskless Workforce」Emergence, 2020 年。

⁷「The future is flexible」Achievers Workforce Institute, 2023 年。

⁸「The Emerging Workforce Overwhelmingly Prefers Google Cloud Productivity and Collaboration Tools over Alternatives」GlobeNewswire, 2022 年 8 月 23 日。

⁹「Google Workspace Global Enterprise Attitudes & Usage Survey」2022 年。